

「百会会」の紹介

1. 「百会会」とは

多彩な人々が集まってネットワークを作る場。

2. 「百会会」の特徴

「百会会」には特定の講師や指導者はいないので皆が対等な立場で学ぶ。

- (1) 中医鍼灸を柱としながら幅広い分野を互いに学び合う。
- (2) 中医鍼灸を学ぶ意欲がある人なら誰でも受け入れる。

3. 多彩なメンバー

- ・ 鍼灸師(経絡派)
- ・ 柔道整復師
- ・ 理学療法士
- ・ 薬剤師
- ・ 医師
- ・ 歯科医師
- ・ 獣医師
- ・ 専門学校教員

4. 「百会会」における中医学の位置付け

当初は月替わりで様々なテーマを学んでいたが、継続していくうちに時間をかけて継続学習する共通テーマを併設するようになり、最終的に皆が関心を持つ中医学・中医鍼灸を共通テーマに定め会の柱とした。

5. 現在の「百会会」

- ・ 勉強会：1回/月 第3日曜日 13時～17時
- ・ 場所：(社)福岡市鍼灸師会館
- ・ 会費：1500円/回
- ・ 会員：20名
- ・ 実績：8年4ヶ月

6. 勉強会の内容

- (1) トピックス：中医鍼灸のみならず広い分野の内容を学ぶ
症例検討, 学術情報 他

- (2) 中医鍼灸：会の柱として継続的に学ぶ
『中医鍼灸学総論』（浅川要著）を講読
- (3) 実技実習：各自の治療スタイルにかかわらず誰もが中国鍼をマスターする
中国鍼刺鍼実技（テキスト：李世珍著『臨床経穴学』）

7. 講演会の開催

開催：1回/年

【第1回】

- ・平成24年8月5日 10時～15時半
- ・講師 浅川要先生
- ・演題 「弁証論治の進め方」

8. 活動を通し感じたこと

- (1) 中医学は東洋医学の基盤であり標準であるという認識が重要。
- (2) 個々人が孤立する傾向にあるので中医鍼灸を広めるためにはネットワークの構築が必要。

9. ネットワークの構築

これまではネットワークを構築するための軸になるものが無かったが、これからは日本中医学会が軸となって会員のネットワークを構築していくことが可能。

以下、ネットワーク構築のための提言。

9-1. 個人の連携

日本中医学会の会員情報を開示し相互に連携できるようにする。

9-2. 交流の場

例えば Facebook に日本中医学会が運営する会員専用グループを設置する。

9-3. 地方組織

県、またはブロック単位の地方組織を設ける。

9-4. 集中セミナー

合宿形式で集中して学ぶセミナーを開催する。

10. まとめ

日本中医学会を軸として会員のネットワークが構築されることにより、益々中医鍼灸が発展していくことを期待します。

◆ 連絡先： 川崎徹（福岡市） kawasaki.hari@mms.bbiq.jp